



西会津中学校 学校だより

令和5年5月26日発行
5月号 No.2
発行者 校長 園部 毅

雄飛

【教育目標】
未来の可能性を創造していく生徒

自主

自律

敬愛

健康

「生徒自治」をめざして… 前期生徒会総会

5月11日（木）には、今年度の生徒会活動の活動目標や計画、予算を審議する「前期生徒会総会」が行われました。1年生にとっては初めての総会になりました。生徒のみなさんもこれから直接的・間接的にかかわるであろう国や都道府県・市町村の政治の世界で行われている「議会」や社会の様々な組織の中で行われている「総会」の事前学習の意味もあります。自ら考え、自ら行動していく「生徒自治」の実現を目指してください。会の準備・運営等に当たってくれた本部役員や各委員会委員長、部活動の部長、そして議長を務めたYさん、Kさんに感謝します。



“二刀流”の特設陸上部員たちの頑張りに拍手!! 全会津中体連陸上大会

5月16日（火）と17日（水）の2日間にわたってあいづ陸上競技場で行われ35名の生徒たちが運動部の先陣を切って競技に臨みました。特設陸上部の場合、常設の陸上部のある学校との戦いには厳しいものがあります。生徒たちは朝の体力トレーニングを中心に活動し、自分の部との両立を図りながら、いわゆる“二刀流”で本当によく頑張りました。

共通女子走高跳の競技中、Sさんが1m45cmを成功したときに、同じ競技の選手たちから大きな歓声や拍手があがっていました。ライバルでありながらも同じ競技を頑張ってきた仲間としてその場が一つになった瞬間もありました。

あと一歩で県大会出場や入賞を逃し悔しい思いをした生徒もいます。自己ベストを更新した生徒もいます。入賞は逃したものの最後まであきらめずに戦い抜いた生徒もいます。メガホンを手手に精一杯競技者を応援していた生徒もたくさんいます。“二刀流”で頑張ってきた生徒たちに拍手を送ります。

【今大会の入賞者】

共通女子走高跳	第1位	1m45cm
共通女子砲丸投	第3位	9m79cm
共通男子走高跳	第7位	1m45cm
共通男子四種競技	第8位	1028点



「凡事徹底（ぼんじてってい）」～何気ない日常の一場面から～



「当たり前のことを当たり前にやること。それを徹底し続けること。積み重ねていくこと。」それが『凡事徹底』の意味です。当たり前のことを当たり前にやり抜くと、そこには当たり前ではない結果が生まれてくるのです。やがて、その積み重ねが大きな差になってきます。

あいさつをする、時間を守る、靴をそろえる、荷物を整理整頓する、掃除をする、係の仕事をする、人の話を聞く、授業や部活動に真剣に取り組む。そして、相手を思いやるなど…。特別なことができる人が偉いというわけではありません。まずは、「当たり前のことがしっかりできる人間」になってほしいと思っています。当たり前のことができれば、規律ある安定した生活が実現します。さらに、その人や集団が周囲の人々により心からたたえられる存在になれるのではないのでしょうか。

草むしり大会～自分たちがやる～

今年度も、全校生で第二グラウンドの草むしり大会を行いました。この取り組みの素敵なのは、生徒会が中心に考え、企画運営しているところです。

野球部やサッカー部が主に活動しているグラウンドをきれいにするために、自分たちで方法を考えて、自分たちでやろうとすることに大きな意義があります。そのような行動こそ、「自律」につながるものです。何より、五月晴れの中、どの学級も楽しみながらも一生懸命に草むしりを行っている生徒の姿がすばらしかったです。これからも自分たちで考え、実行することを大切にしていきます。



コンピュータを授業等で積極的に活用しています

生徒たちは、町から配当されているコンピュータ（Mouse Pro）を積極的に活用しています。これからの時代は、物と物とがインターネットでつながり、コンピュータで様々なものが自動化されていく世の中になっていくといわれており、コンピュータが欠かせなくなります。そのような時代を生きる子どもたちが学校教育の段階からコンピュータの活用慣れとともに、よき使い手になれるように、活用しながら様々なことを学んでいます。スマートフォン等の使い方を含め、適切な利用時間と利用方法で、安全に、そして効果的に活用していくことができるようにご家庭でもご指導をお願いいたします。

